伊達市立掛田小学校の5年生を対象に出前講座を実施

開催目的・概要

○伊達市立掛田小学校の5年生24名に対して「阿武隈川の特徴と水害への対策・ひなんについて」と題した出前講座を実施。

○阿武隈川での洪水被害や治水対策、鏡石町・矢吹町・玉川村で整備中の遊水地の役割、緊急時の避難方法について説明。

日時・対象

➢日　　時：令和７年10月28日（火）１０：１５～１１：００

➢対　　象：小学校５年生　２４名　※伊達市 建設部　山際部長,小賀坂建設課長,山田係長,鈴木主事も出席

➢報道機関：なし

児童からの質問・感想

・質問①：遊水地に溜まった水が排水門から排水された時に洪水被害は起こらないのか。

→ 遊水地は広い土地に水をためる施設だが、河川はそれよりもっと広い。河川の水位が下がった後であれば問題ない。
また、河川には水位計が配置されており、リアルタイムでデータを見ながら操作している。

・質問②：水門の開閉は現地で手動で行うのか。

→ 現在検討中であるが、現地操作を基本として、遠隔操作もできる仕組みで考えている。

実施状況



▲阿武隈川全体の概要を説明



▲遊水地のメカニズム・大きさを確認